

オカダアイヨン

適用範囲		型式		TS-W500CV	TS-W500CV	TS-W610CV	TS-W720CV	
				FR	ARTS/HR			
		質量 kg			<b>2.670</b>	<b>2.730</b>	3.920	5.050
		取付可能機体質量 (単位 t)			20~25	20~25	30~40	40~48
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値				
旋回装置	旋回ベアリング	取付ボルトサイズ	mm	16	16	22	22	
		締付トルク	N・m	275	275	700	700	
			kg・m	28	28	71	71	
		取付ボルトサイズ	mm					
		締付トルク	N・m					
			kg・m					
油圧装置	シリンダー (図 1-1、1-2 参照)	開閉シリンダー						
		伸縮量	mm	30	30	30	30	
		測定時間	分	3	3	3	3	
圧砕・切断部	カッター (図 1-3 参照)	カッターの隙間						
		基準値	mm	0.5	0.5	0.5	0.5	
		許容限度	mm	1.5	1.5	1.5	2.0	
	圧砕ポイント	圧砕ポイント						
		基準値	mm					
		許容限度	mm					
		圧砕ポイント						
		基準寸法	mm					
		許容限度	mm					

オカダアイヨン

適用範囲		型式		CUT-18FR	CUT-30FR	CUT-30HR	CUT-50FR	
		質量 kg		280	703	710	1140	
		取付可能機体質量 (単位 t)		3~5	6~9	6~9	10~16	
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値				
旋回装置	旋回ベアリング	取付ボルトサイズ	mm		16	16	16	
		締付トルク	N・m		275	275	275	
			kg・m		28	28	28	
		取付ボルトサイズ	mm					
		締付トルク	N・m					
			kg・m					
油圧装置	開閉シリンダー (図 1-4 参照)	開閉シリンダー						
		伸縮量	mm	20	20	20	20	
		測定時間	分	3	3	3	3	
圧砕・切断部	カッター (図 1-5 参照)	カッターの隙間						
		基準値	mm	0.5	0.5	0.5	0.5	
		許容限度	mm	1.5	1.5	1.5	1.5	
	圧砕ポイント (個別図参照)	TYPE			TYPE1 (図 1-6 参照)	TYPE2 (図 1-7 参照)	TYPE2 (図 1-7 参照)	TYPE2 (図 1-7 参照)
		圧砕ポイント A						
		基準値	mm	53	90	90	115	
		許容限度	mm	43	75	75	97	
		圧砕ポイント B						
		基準寸法	mm	53	90	90	115	
		許容限度	mm	43	75	75	97	
		圧砕ポイント C						
		基準値	mm				150	
許容限度	mm				130			

オカダアイヨン

適用範囲		型式		TS-WB350	TS-WB500V	TS-WB620V FR	TS-WB620V ARTS
		質量 kg		250	480	780	920
		取付可能機体質量 (単位 t)		2.5~4.0	4.0~5.5	6~9	6~9
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値			
旋回装置	旋回ベアリング	取付ボルトサイズ	mm			16	16
		締付トルク	N・m			275	275
			kg・m			28	28
		取付ボルトサイズ	mm				
		締付トルク	N・m				
			kg・m				
油圧装置	シリンダー (図 1-9、1-10 参照)	開閉シリンダー					
		伸縮量	mm	20	20	20	20
		測定時間	分	3	3	3	3
圧砕・切断部	カッター (図 1-11 参照)	カッターの隙間					
		基準値	mm	0.5	0.5	0.5	0.5
		許容限度	mm	1.5	1.5	1.5	1.5
	圧砕ポイント (図 1-12 参照)	圧砕ポイント C					
		基準値	mm	0	0	0	0
		許容限度	mm	30	30	30	30
		圧砕ポイント D					
		基準寸法	mm			120	120
		許容限度	mm			150	150

コンクリート大割圧砕具

TS-WB620V HR	TS-WB950V FR	TS-WB950V ARTS/HR	TS-WB1100V FR	TS-WB1100V ARTS/HR	TS-WB1600V <b>FR/HR</b>		
<b>920</b>	<b>1.610</b>	<b>1.690</b>	<b>2.480</b>	<b>2.540</b>	<b>4.960</b>		
6~9	12~18	12~18	18~25	18~25	40~48		
検 査 基 準 値							
16	16	16	16	16	22		
275	275	275	275	275	700		
28	28	28	28	28	71		
20	20	20	30	30	30		
3	3	3	3	3	3		
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		
1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5		
0	0	0	0	0	0		
30	40	40	50	50	60		
<b>120</b>	110	110	120	120	210		
<b>150</b>	150	150	170	170	260		

オカダアイヨン

適用範囲	型式	TS-W2000V	TS-W2200V				
	質量 kg	6.600	9.700				
	取付可能機体質量 (単位 t)	45~70	70~100				
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値			
旋回装置	旋回ベアリング	取付ボルトサイズ	mm		24		
		締付トルク	N・m		850		
			kg・m		87		
		取付ボルトサイズ	mm				
		締付トルク	N・m				
			kg・m				
油圧装置	シリンダー (図 1-9、1-10 参照)	開閉シリンダー					
		伸縮量	mm	30	30		
		測定時間	分	3	3		
圧砕・切断部	カッター (図 1-11 参照)	カッターの隙間					
		基準値	mm				
		許容限度	mm				
	圧砕ポイント (図 1-12 参照)	圧砕ポイント C					
		基準値	mm	200	0		
		許容限度	mm	270	70		
		圧砕ポイント D					
		基準寸法	mm	415	320		
許容限度		mm	475	380			

適用範囲		型 式		FG18RT	FG35RT	FG65RT	FG100RT
		質 量 kg		535	930	1690	2570
		取付可能機体質量 (単位 t)		7	10~12	20~24	<b>33</b>
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検 査 基 準 値			
旋 回 装 置	旋回ベアリング	取付ボルトサイズ	mm	12	12	18	18
		締付トルク	N・m	90	110	400	400
			kg・m	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>40</b>	<b>40</b>
		取付ボルトサイズ	mm	12	12	18	18
		締付トルク	N・m	90	110	400	400
			kg・m	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>40</b>	<b>40</b>
油 圧 装 置	シリンダー (図 8-1 参照)	開閉シリンダー					
		伸縮量	mm	20	20	20	20
		測定時間	分	3	3	3	3
つ か み 部	つかみポイント (ツース) (図 8-2 参照)	つかみポイント A					
		基準値	mm	177	147	261	196
		許容限度	mm	137	107	221	156
		つかみポイント					
		基準値	mm				
		許容限度	mm				
	つかみポイント (すべり止め部材) (図 8-2 参照)	つかみポイント B					
		基準値	mm	28	28	36	36
許容限度		mm	22	22	29	29	

古河ロックドリル

適用範囲		型式		Vp9	Vp15	Vp22	Vps9
		質量 kg		800	1570	2630	685
		取付可能機体質量 (単位 t)		5~12	10~20	17~25	5~12
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値			
旋回装置	旋回ベアリング	内輪ボルトサイズ	mm	14	18	18	18
		締付トルク	N・m	196	412	412	430
			kg・m	20	42	42	44
		外輪ボルトサイズ	mm	14	18	18	18
		締付トルク	N・m	196	400	412	430
			kg・m	20	41	42	44
油圧装置	シリンダー (図 1-1、1-2 参照)	開閉シリンダー					
		伸縮量	mm	30	50	50	30
		測定時間	分	3	3	3	3
圧砕・切断部	カッター (図 1-3 参照)	カッターの隙間 B					
		基準値	mm	0	0	0	0
		許容限度	mm	1.0	1.0	1.0	1.0
	圧砕ポイント (図 1-3 参照)	圧砕ポイント C					
		基準値	mm	0	0	0	0
		許容限度	mm	30	40	50	30
		圧砕ポイント D					
		基準寸法	mm	30	10	20	60
		許容限度	mm	60	50	70	90

コンクリート大割圧砕具

Vps15	Vps22	Vx135	Vx225	Vx365			
1460	2440	1375	2250	3580			
12~20	19~25	10~20	19~25	29~38			
検 査 基 準 値							
22	27	24	27	30			
800	1200	1000	1200	1800			
82	122	102	122	184			
22	27	24	27	30			
800	1200	1000	1200	1800			
82	122	102	122	184			
50	50	50	50	80			
3	3	3	3	3			
0	0	0	0	0			
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			
0	0	0	0	0			
40	50	40	50	50			
70	130	95	95	120			
110	180	135	145	170			



## 古河ロックドリル

### 1. 開閉シリンダー伸縮量の測定

- ①測定具を地面から浮かせた状態で垂直に保持し、アームを全開状態（シリンダー収縮）で行う。
- ②ショベルのエンジンを停止してからホース内の残圧を抜いて、Aのストップバルブを閉じる。
- ③L寸法の測定を実施し、3分間経過後に再度L寸法を測定し、その差を伸縮量とする。

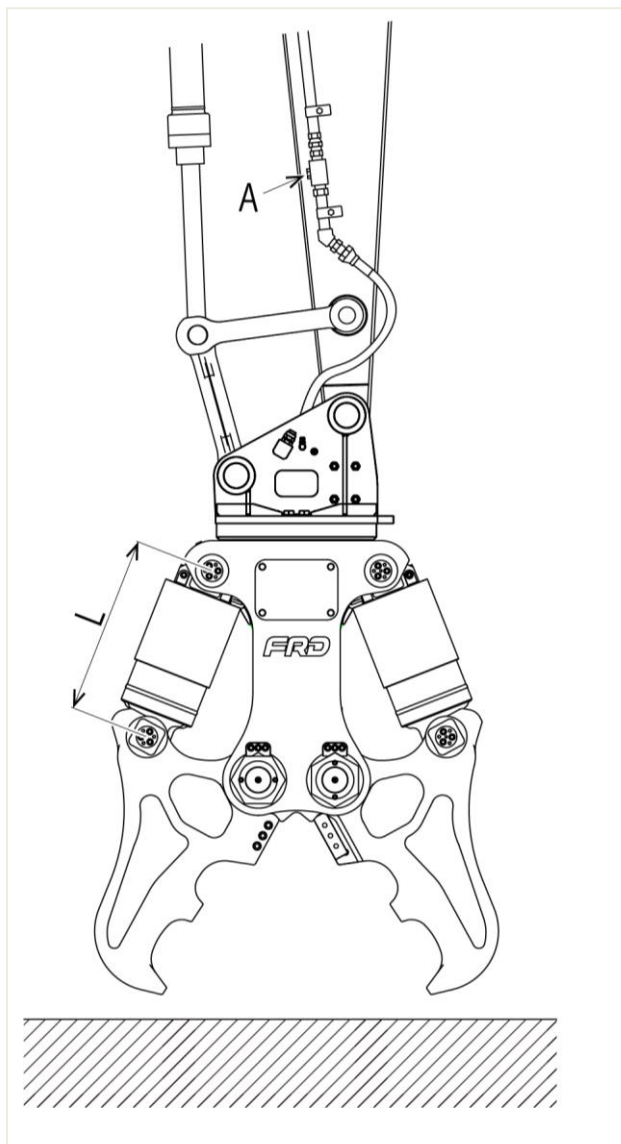


図 1-1 開閉シリンダーの伸縮量測定  
(ダブルシリンダー型)

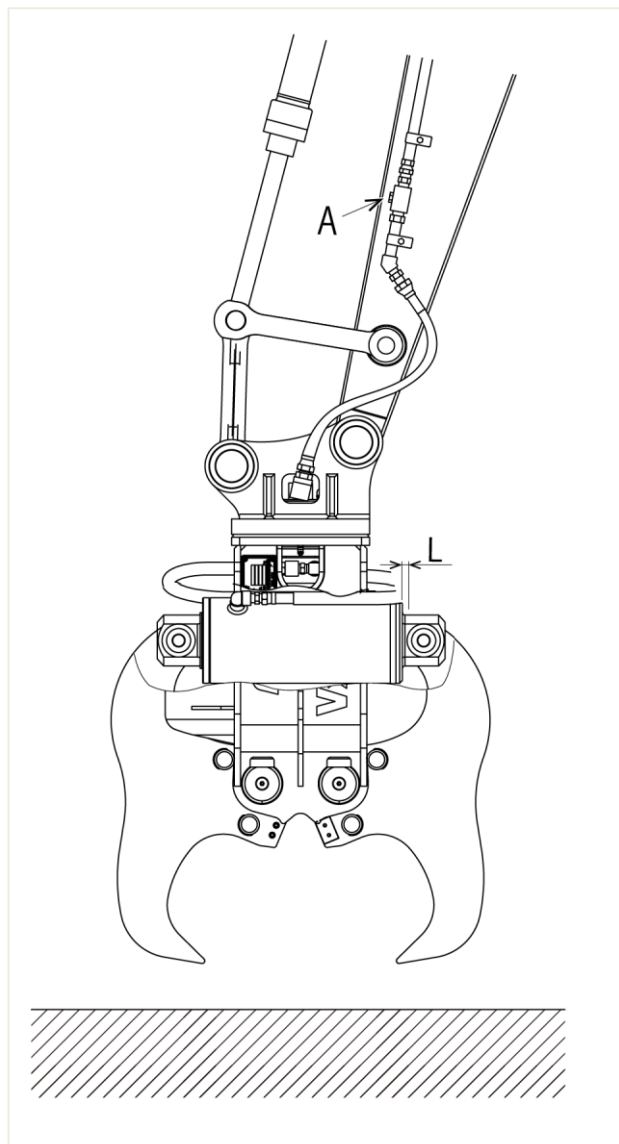


図 1-2 開閉シリンダーの伸縮量測定  
(シングルシリンダー型)

2. カッターの隙間調整

- ①本体を水平に置きアーム全閉状態（シリンダー伸長）で測定する。
- ②隙間ゲージにより B 寸法を測定する。

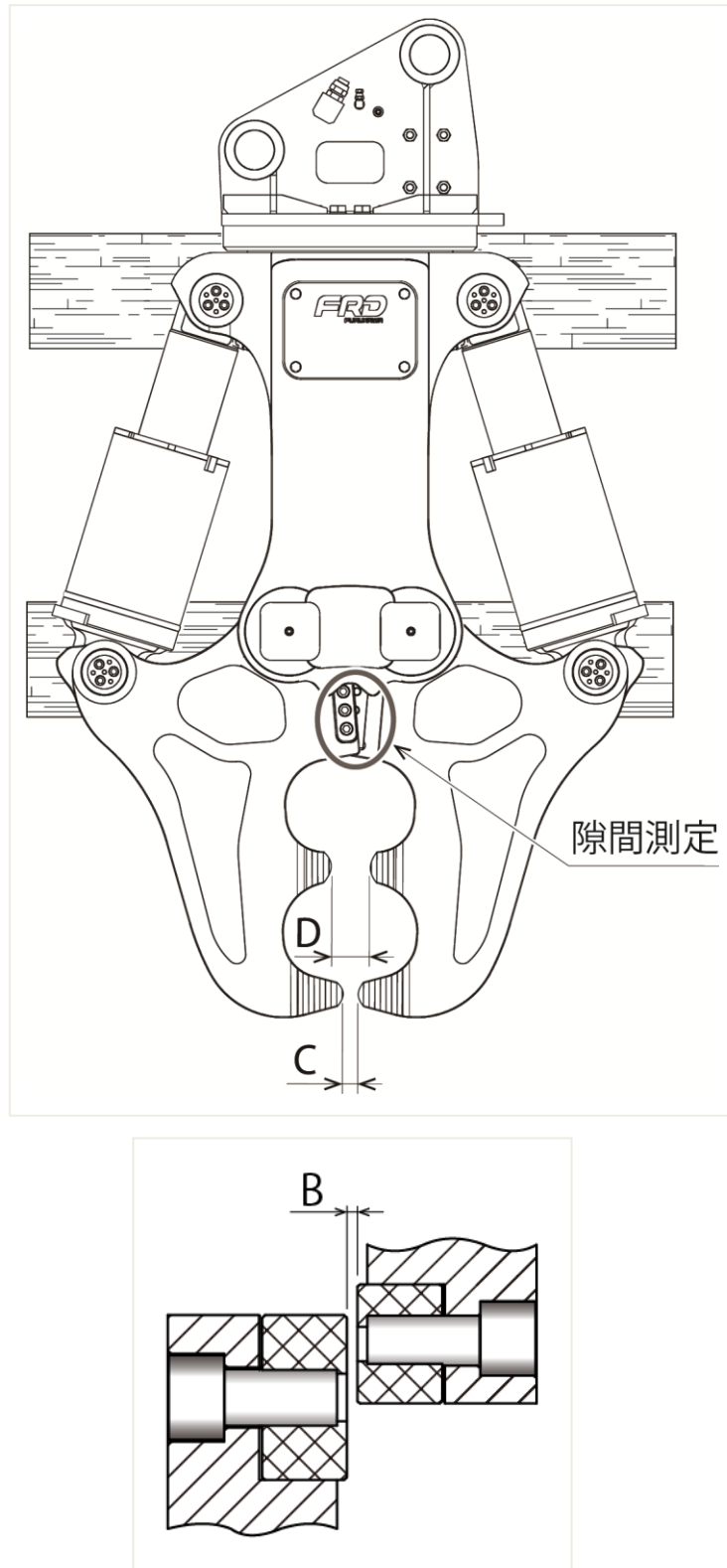


図 1-3 カッターの隙間測定